

小川子甕 （あなご） 南宗畫家。明治十五年十月二日京都生れ、昭和四十六年二月八日歿（八十三歳）。本名多二郎。筆名子めめ、子甕生。初め洋畫を學び、雜誌の挿畫、また挿畫を能くしたが、後年は南宗畫に専心。作家小川煙村の弟。

著書『（挿）畫明治大正史』（合著・代田周一編、昭和二年八月五日中央美術社）『現代漫畫大觀』、『新纂洋畫法』（昭和八年五月五日交蘭社）等。

